

検査データ活用による PHR価値向上と医療への貢献



演者

間瀬 敦史 氏

メディカルデータカード株式会社
取締役 営業本部長



演者

浅川 慶洋

株式会社Welby
執行役員 製品開発部長

データ駆動型社会が実現されつつある今、ライフログデータとしての“PHR (Personal Health Record)”は、これからの社会・医療課題の解決に欠かすことができません。一方、プラットフォームとしての“PHR”は、ライフログデータのみならず医療データやマイナポータルデータ等を含む生活者個人の医療ヘルスケアデータ統合プラットフォームの役割を果たし、これからのデータポータビリティ社会において、どれほど重要な存在となるか…容易に想像できるでしょう。

本年度、全11回で月次開催する「Welby Lunch Session」では、データポータビリティ社会の実現に向け、医療・ヘルスケア領域における豊富な知見と実績を持つプロフェッショナルをお招きし、データ流通を事業としての産業化・ビジネス化に繋げる法令の理解・整備、新技術によるデータ連携、そして生活者の恩恵・未来について、具体的なアプローチやソリューション等を明示しながら、皆様にお届けします。

今回の『第5回 Welby Lunch Session』では、検査データ活用をテーマとしてPHRの価値向上と医療への貢献についてご講演いただきます。検査値をPHRで管理・活用することで、その人の疾患・健康の状態をご自身が正しく理解するとともに、適正医療の受診・提供に大きく貢献します。加えて検査値データとライフログデータの集合知から医療上有効なバイオマーカー探索等も期待できます。

日時

2024年 6月 26日 (水)
12:05 ~ 12:55

場所

ZOOM開催

参加費

無料

※申込締切：2024年 6月 25日 (火) 17:00まで

お申込みは **下記の二次元コードを
クリック**または**読み取り**ください

